

2022年6月1日

各位

株式会社YKプランニング

【会計ソフト利用状況調査 2022年】経営支援クラウド bixid（ビサイド）の登録1万事業者はどの会計ソフトを利用しているのか？

～日本では数多くの会計ソフトが存在している中、bixid（ビサイド）内の利用状況の実態は？～

株式会社YKプランニング（所在地：山口県防府市、代表取締役：岡本 辰徳）は、経営支援クラウド『bixid（ビサイド）』（<https://bixid.net/>）の10,373登録事業者を対象に、ユーザーの「利用会計ソフトメーカーおよび業種」に関する調査を実施しました。

会計ソフトメーカーはこれまで各社独自の道を歩んできました。その結果、日本においては、数多くの会計ソフトが存在し、それぞれの会計ソフトメーカーが独自の進化を遂げた一方、海外と比較すると会計データを統一的に活用することは「一歩遅れた状況」であるといえます。そのような環境のもと、弊社は各会計ソフトの仕訳データを標準化し（特許第5261643号）、会計データを利活用することにより、中小企業経営支援にフォーカスしたサービスを提供しています。

今回は『bixid（ビサイド）』（<https://bixid.net/>）を利用している10,373事業者を対象にユーザーの「利用会計ソフトメーカーおよび業種」に関する調査（以下、本調査）を実施しました。

・【調査概要】「会計ソフトメーカーおよび業種」に関する調査

調査時期：2022年5月17日

調査機関：自社調査

調査対象：経営支援クラウド「bixid（ビサイド）」利用事業者（個人事業主含む）

調査数：10,373件

調査方法：調査時期における「bixid（ビサイド）」利用事業者のデータを集計

※調査対象に会計事務所ユーザーを含みます

※調査対象に会計事務所が委託を受けている会計記帳代行先事業者を含みます

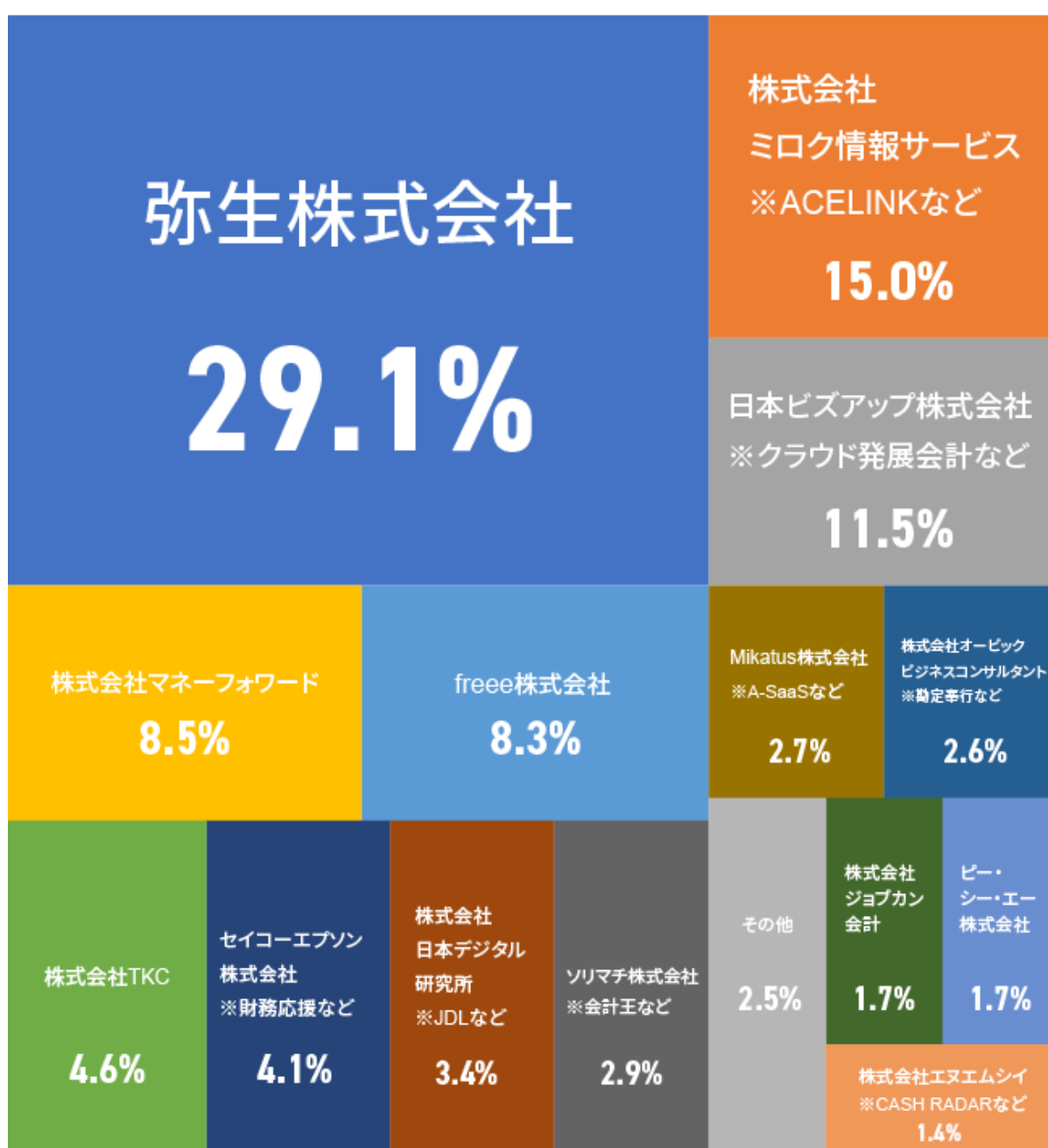
※大規模な会計事務所が会計記帳代行業務に特定の会計ソフトを利用した場合に調査結果に影響を与えます

・利用会計ソフトメーカーシェアの結果は？

bixid（ビサイド）内で最も多く利用されている会計ソフトメーカー第1位は弥生会計を提供している**弥生株式会社の29.1%**という結果になりました。

第2位は**株式会社ミロク情報サービスの15.0%**、第3位は**日本ビズアップ株式会社（クラウド発展会計）の11.5%**、第4位は**株式会社マネーフォワードの8.5%**、第5位は**freee株式会社の8.3%**の順に並び、第5位まででbixid（ビサイド）ユーザー全体の72.1%のシェアを占めていることが分かりました。

「bixid(ビサイド)」メーカー別会計ソフトシェア調査



※当社調べ「bixid(ビサイド)」利用事業者 n=10,373

本調査で『bixid（ビサイド）』内でユーザーが実際に利用している会計ソフトは合計で29会計ソフトメーカー、52種類の会計ソフトであり、多種多様な会計ソフトを利用している実態を目の当たりにしました。

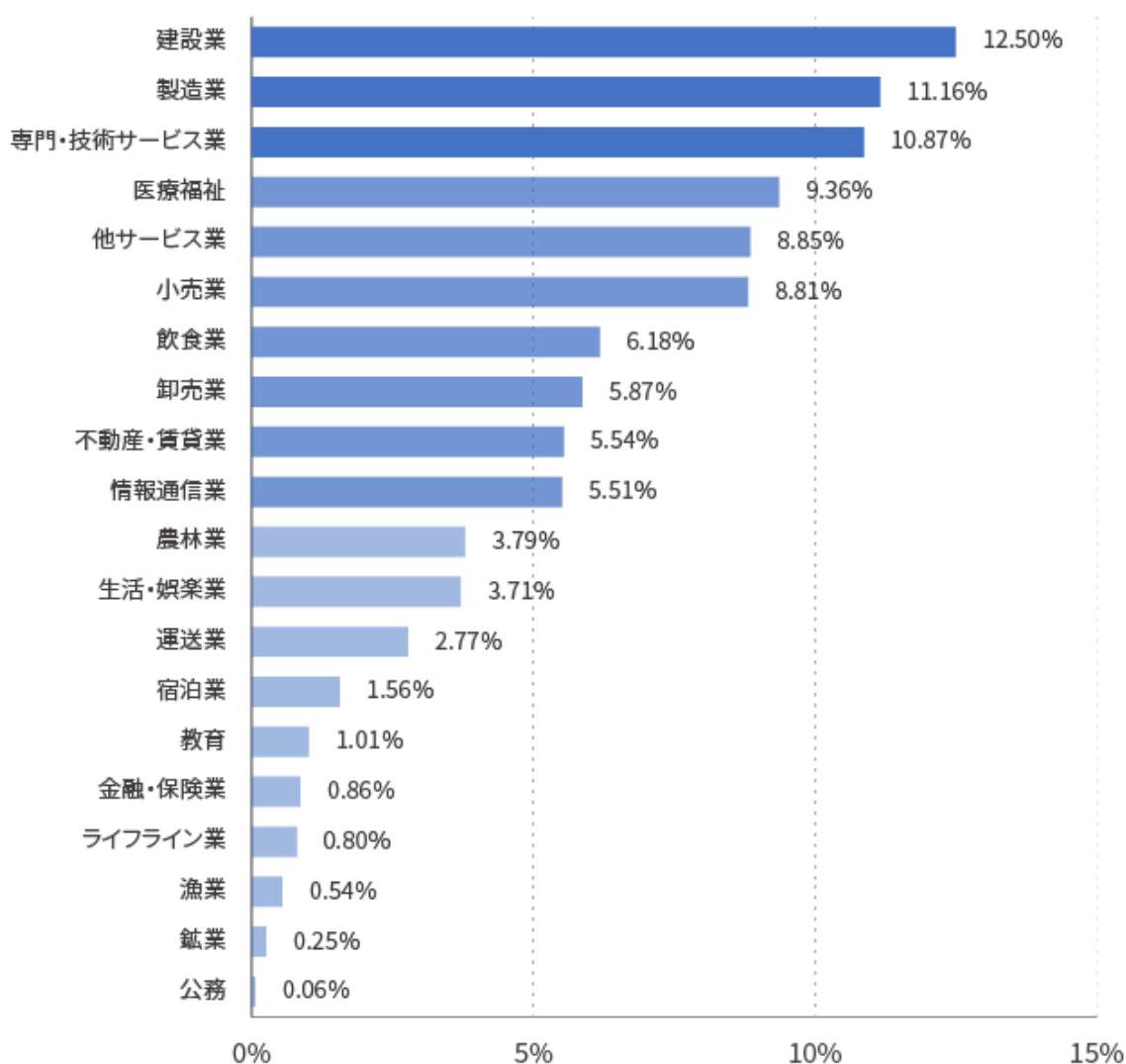
bixid（ビサイド）は、今後もさらに各種会計ソフトの対応を進め、手軽に会計データを活用した経営支援サービスを提供し続けます。

・利用業種は幅広く多岐にわたる

bixid（ビサイド）内で最も多く利用されている業種第1位は『**建設業**』の**12.50%**という結果になりました。

第2位は『**製造業**』の**11.16%**、第3位は『**専門・技術サービス業**』の**10.87%**、第4位は『**医療福祉**』の**9.36%**、第5位は『**その他サービス業**』の**8.85%**、第6位は『**小売業**』の**8.81%**の順に並び、第6位まででbixid（ビサイド）ユーザー全体の61.55%の業種シェアを占めていることが分かりました。

「bixid(ビサイド)」利用事業者の業種構成比



また、中小企業実態基本調査から算出した産業中分類の割合（※1）を参考にすると、『学術研究、専門・技術サービス業』が6.59%（本調査では10.87%のため+4.28ポイント）、『その他サービス業（※2）』が4.39%（本調査では8.85%のため+4.48ポイント）、『情報通信業』が1.82%（本調査では5.51%のため+3.69ポイント）であり、bixid（ビサイド）の利用割合が比較的高い業種であることが分かりました。

一方で、『小売業』が17.69%（本調査では8.81%のため-8.88ポイント）、『宿泊業、飲食サービス業』が14.06%（本調査では7.74%のため-6.32ポイント）、『生活関連サービス業、娯楽業』が10.66%（本調査では3.71%のため-6.95ポイント）であり、bixid（ビサイド）利用割合が比較的低い業種であることが分かりました。

bixid（ビサイド）は、一人でも多くの経営者が資金繰りの悩みから解放され、本業に専念できる世界の実現を目指した経営支援サービスです。今後も『bixid（ビサイド）』を通じて、業種を問わずより多くの経営者の方のお力になれば幸いです。

※1 令和3年中小企業実態基本調査（令和2年度決済実績）（中小企業庁）の産業中分類別表の母集団企業数から算出した産業中分類の割合

※2 廃棄物処理業、自動車整備業、機械等修理業、職業紹介・労働者派遣業、その他事業

・ bixid（ビサイド）

<https://bixid.net/index.html>

株式会社YKプランニングが企画・開発・販売・サポートする経営支援クラウドです。多種多様な会計ソフトのデータに対応し、会計データの自動チェック機能から月次の経営状況の把握・現状分析や経営計画の作成など多彩なコンテンツを提供しています。また、企業や会計事務所だけでなくコンサルタント、金融機関等とデータを共有する機能も備えており、無料でご利用を開始していただけるようになっています。インターネットブラウザやスマホ・タブレットなどマルチデバイス対応をしています。



・株式会社 Y K プランニング

現住所：山口県防府市佐波 1-13-1

事業内容：中小企業向けの経営支援クラウド「bixid（ビサイド）」の企画・開発・運営

URL：<https://www.yk-planning.com>

中小企業の救世主になる～Always beside you～をビジョンとし、中小企業向け経営支援クラウド『bixid（ビサイド）』、会計事務所向け付加価値支援ソフト『財務維新』を全国展開しています。中小企業の財務革命を山口から日本へ、そして世界へと発信するため、Y K プランニングは全ての中小企業経営者に利益とキャッシュと笑顔が溢れる毎日を届けるためのサービスを提供し続けます。



bixid
ビ サ イ ド

**ニッポンの会社経営をオモシロく。
チームが、社員が、会社が強くなる**

月次決算・経営計画・予実管理・キャッシュフロー



中小企業経営者が選ぶクラウド経営会計ソフト No.1
資金繰りの見えるクラウド経営会計ソフト No.1
使いやすいクラウド経営計画ソフト No.1

クラウド経営会計ソフト 10 社を対象にしたサイト比較イメージ調査：2020 年 10 月 21 日～23 日
全国 20～50 代男女（中小企業経営者）1007 名 提供：ゼネラルリサーチ（インターネット調査）